

安全データシート (SDS)

1 化学品及び会社情報

化学品の名称 TKペースト CR-2800

会社名 化研テック株式会社

住所 大阪府交野市森北1丁目23番2号

電話番号 072-894-2590

ファックス番号 072-894-2592

担当部門 材料開発研究所 研究開発2部

電話番号 0748-25-7510

ファックス番号 0748-25-7511

作成日 2008年7月9日

改訂日 2017年 3月28日

2 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

爆発物

可燃性/引火性ガス

エアゾール

支燃性/酸化性ガス

高压ガス

引火性液体

可燃性固体

自己反応性化学品

自然発火性液体

自然発火性固体

自己発熱性化学品

水反応可燃性化学品

酸化性液体

酸化性固体

有機過酸化物

金属腐食性物質

健康に対する有害性

急性毒性(経口)

急性毒性(経皮)

急性毒性(吸入:気体)

急性毒性(吸入:蒸気)

急性毒性(吸入:粉塵, ミスト)

皮膚腐食性/刺激性

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性

呼吸器感作性

皮膚感作性

生殖細胞変異原性

発がん性

生殖毒性

授乳に対するまたは授乳を介した影響

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

吸引性呼吸器有害性

環境に対する有害性

水生環境有害性(急性)

水生環境有害性(長期間)

オゾン層への有害性

分類対象外

分類対象外

分類対象外

分類対象外

分類対象外

分類対象外

区分外

分類対象外

分類対象外

分類対象外

分類対象外

分類対象外

分類対象外

分類対象外

分類対象外

分類対象外

区分外

区分外

分類対象外

分類できない

分類対象外

区分外

区分2B

分類できない

区分1

区分1

分類できない

分類できない

分類できない

分類できない

分類できない

分類できない

分類できない

分類できない

分類できない

GHSラベル要素

絵表示又はシボル:



注意喚起語:

危険

危険有害性情報:

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
強い眼刺激
遺伝性疾患のおそれ

注意書き:

- 【安全対策】 取り扱いに際しては安全データシート(SDS)をよくお読みください。
 使用前に取扱説明書を入手すること。
 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
 取扱後はよく手を洗うこと。
 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 【応急措置】 指定された個人用保護具を使用すること。
 気分が悪い時は医師に連絡すること。
 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。
 暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。
 皮膚刺激または発疹が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。
 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。
 火災の場合：消火に粉末消火剤/二酸化炭素を使用すること。
 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 【保管】 -10℃以下で保管すること。
 他の物質から離して保管すること。
 施錠して保管すること。
- 【廃棄】 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。
 他の物質と混合すると化学反応や発火する恐れがある。

3 組成および成分情報

化学物質・混合物の区別 成分及び含有量	混合物 化学名又は一般名	濃度または濃度範囲(%)
	銀	50-60
	ビスフェノール型エポキシ樹脂	20-30
	反応性希釈剤・硬化剤・その他	10-20
	シリカ	1-10

4 応急措置

吸入した場合	通風のよい場所に移して静かに休息させた後、直ちに医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合	汚染された衣類、靴など速やかに脱ぎ捨てる。 製品に触れた部分を水又は微温湯を流しながら、石鹼を使ってよく洗い落とす。 外観に変化が見られたり、痛み、かゆみ等がある場合は直ちに医師の診察を受ける。
眼に入った場合	直ちに豊富な洗浄水で最低15分以上洗浄した後、眼科医の診察を受ける。 洗浄の際、眼球のすみずみまで水が行き渡るように洗う。
飲み込んだ場合	水でよく口の中を洗浄する。安静にし、直ちに医師の診察を受ける。 意識のない場合は、絶対に吐かせてはならない。

5 火災時の措置

消火剤	粉末、炭酸ガス、泡、乾燥砂
使ってはならない消火剤	消火に棒状水を用いてはならない。
火災時の特有の危険有害性	データなし
特定の消火方法	初期の火災には、粉末、炭酸ガス消火器や乾燥砂を用いる。 大規模火災の際には、泡消火剤等を用いて空気を遮断することが有効である。 消火作業は風上から行い、必ず保護具を着用する。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、必ず保護具（手袋、保護衣、眼鏡、マスク）を着用する。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項・保護具及び緊急時措置	風下の人を退避させる。全ての熱源及び着火源を取り除く。 防爆に注意し十分な換気を行う。保護具(保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面)を着用する。
環境に対する注意事項	漏出液は、近くに河川、水路等がある場合にはそれらに流れ込まないように防止する。
封じ込め及び浄化の方法および機材	漏出液が少量の場合は、漏出した液を砂、ウエス等に吸着させ、密閉容器に回収する。 漏出液が多量の場合は、可能な限りせき止めし、ポンプ(防爆型)等で回収する。または、砂、ウエス等に吸着させドラム等に回収する。
二次災害の防止策	速やかに消防、警察署、保健所に連絡をする。 付近の着火源となるものを速やかに取り除く。 漏出した場所の周辺には関係者以外の立ち入りを禁止する。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い		
技術的対策		取り扱いは換気の良い場所で行い、近くに緊急時に洗眼及び身体洗浄を行うための設備を設置する。 吸い込んだり、目、皮膚及び衣料に触れないように適切な保護具を着用し、出来るだけ風上から作業を行う。 周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。
安全取扱注意事項		容器を開ける前に内圧を除き、洩れ、溢れ飛散しないようにし、且つみだりに蒸気を発生させない。
接触回避		取り扱う場所を整理整頓し、その場所に混融危険物質を置かない。
衛生対策		取り扱い後、直ちに手、顔をよく洗う。
保管		
安全な保管条件		供給されたまま密閉して冷凍庫内(-10℃以下)で保管する。 火気、熱源を避ける。
安全な容器包装材料		破損、腐食、裂目等のないものを使用する。

8 ばく露防止及び保護措置

設備対策	局所排気装置を設置することが望ましい。	
管理濃度	設定されていない。	
許容濃度	銀 ビスフェノール型液状エポキシ樹脂 (以下BPF型エポキシ樹脂と省略)	日本産業衛生学会 0.01mg/m ³ ACGIL TLV 0.1mg/m ³ 設定されていない。
保護具	呼吸用保護具 手の保護具 眼の保護具 皮膚及び身体の保護具	有機ガス用防毒マスク 耐油性(不浸透性)の手袋 保護眼鏡(側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型) 長袖の静電気防止作業着、安全靴、保護前掛け

9 物理的及び化学的性質

物理的状態	・・・ ペースト状固体	蒸気圧	・・・ データなし
色	・・・ データなし	蒸気密度	・・・ データなし
臭い	・・・ 不快臭	比重	・・・ 2.1
pH	・・・ データなし	水溶解性	・・・ 水に不溶
融点・凝固点	・・・ データなし	n-オクタノール/水分配係数	・・・ データなし
沸騰範囲	・・・ データなし	自然発火温度	・・・ データなし
引火点	・・・ 130℃以上	分解温度	・・・ データなし
爆発範囲	・・・ データなし		

10 安定性及び反応性

化学的安定性	・・・ 通常の扱い及び冷凍保管下(-10℃以下)において安定。この温度以上では硬化反応が緩やかに進行する。
危険有害反応可能性	・・・ 熱反応性。炎に曝すと発火の危険性あり。 銀は、アセリン、酒石酸、アンモニウム化合物と混合すると爆発の危険性有り 混合危険物(アセリン、酒石酸、アンモニウム化合物)
避けるべき条件	・・・ 混融危険物質との接触
混融危険物質	・・・ アセリン、酒石酸、アンモニウム化合物
危険有害な分解生成物	・・・ データ無し

11 有害性情報

急性毒性		
経口	(成分のデータ; 銀)	ラット LD ₅₀ > 5000mg/kg
	(成分のデータ; BPF型エポキシ樹脂)	ラット LD ₅₀ > 3000mg/kg
	(成分のデータ; 反応性希釈剤)	ラット LD ₅₀ > 3500mg/kg
経皮	(成分のデータ; 銀)	ラット LD ₅₀ > 2000mg/kg
吸入(蒸気)	(成分のデータ; 反応性希釈剤)	ラット LC ₅₀ 6100mg/kg
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	(成分のデータ; 銀・硬化剤)	弱い刺激有り(ウサギ、ドレイズ法)
	(成分のデータ; BPF型エポキシ樹脂・反応性希釈剤)	皮膚に炎症を起こすことがある。 薬傷を起こすことがある。
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	(成分のデータ; 銀)	ウサギの試験で”軽度の刺激性、48時間で回復”の記載あり。
	(成分のデータ; BPF型エポキシ樹脂)	蒸気は眼の粘膜を刺激し、炎症を起こすことがある。
呼吸器感受性		データなし

皮膚感作性 (成分のデータ: 銀) (成分のデータ: BPF型ホキ樹脂)	銀含有装身具への接触によりアレルギー反応を生じた記載有り。 労働基準局長通達による感作性を有する化学物質。
生殖細胞変異原性 (成分のデータ: BPF型ホキ樹脂)	厚生労働省通達による強度の変異原性化学物質。 労働省の有害性調査の結果、微生物を用いる変異原性試験及び哺乳類培養細胞を用いる染色体異常試験の2種類の変異原性試験で、所定の基準を超える変異原性が認められており、健康障害を生じる可能性がある。
発がん性 (成分のデータ: シリカ)	粉じん吸入で発ガンの恐れがある。本製品はシリカ粉体ではないため分類できないとした。 データなし
生殖毒性 特定標的臓器毒性(単回ばく露) (成分のデータ: 銀)	粉じんの職業暴露で軌道の刺激を生じる。本製品は銀が粉体ではないため分類できないとした。
特定標的臓器毒性(反復ばく露) (成分のデータ: 銀)	粉体への職業ばく露で皮膚、粘膜に色素が沈着する銀中毒を生じるが機能障害として現れるのは夜間視力の減少であるとの記載や、粉じんの長期間吸入による肺への沈着から気管支炎になったとの記載があるが、本製品は銀が粉体ではないため分類できないとした。 データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし

1 2 環境影響情報

生態毒性	データなし
残留性/分解性	データなし
生体蓄積性	データなし
土壤中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	モントリオール議定書附属書に列記された成分を含んでいない。

1 3 廃棄上の注意

残余廃棄物	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。
汚染容器及び包装	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

1 4 輸送上の注意

国際規制	
海上規制情報	IMOの規定に従う。
UN No.	None
Proper Shipping Name	-
Class	None
Packing Group	-
Marine Pollutant	Not Applicable
国内規制	
海上規制情報	船舶安全法の規定に従う。
国連番号	非該当
品名	-
クラス	非該当
容器等級	-
海洋汚染物質	非該当
陸上規制情報	消防法、労働安全衛生法、毒物及び劇物取締法等の規定に従う。

輸送の特定の安全対策及び条件

“漏出時の措置”を参照
“取扱い及び保管上の注意”を参照。
輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確かめる。
転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷くずれ防止を確実に行う。
該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。
輸送保管温度は-15℃以下で行うこと。
関係法令に従って輸送すること。

1 5 適用法令

国連分類/国連番号		該当せず
船舶安全法 危険則 危険物		該当せず
化学物質管理促進法 (PRTR法)	第1種指定化学物質 第2種指定化学物質	銀 (50%) 該当せず
化学兵器禁止法		該当せず
輸管令 (別表 I-16は除く)		該当せず
化審法 監視化学物質		無し

労働安全衛生法	法第57条の1 名称等を表示すべき有害物 法第57条の2 名称等を通知すべき有害物	該当せず 銀 (50-60%) シリカ (1-10%) BPF型 ^ホ キ樹脂 エポ ^ホ キ樹脂硬化剤 エポ ^ホ キ樹脂アミン ^タ グ ^ク
労働基準法	変異原性が認められた物質 通達による表示物質	
消 防 法	疾病化学物質	銀 消防法で定められた“火災による着火の危険性を判断するための試験”において危険物に該当せず
毒物及び劇物取締法		該当せず
海洋汚染防止法		該当せず
公害防止関連法	規則物質	該当せず

16 その他情報

引用文献

- 1) JIS Z 7253(2012) GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法
-ラベル, 作業場内の表示および安全データシート (SDS)
- 2) JIS Z 7253(2012) GHSに基づく化学物質等の分類方法
- 3) GHS対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシート作成指針 (2012年6月 日本化学工業協会)
- 4) 化学品の分類および表示に関する世界調和システム(GHS)改訂4版 (2011年11月 化学工業日報社)
- 5) 化学物質総合情報提供システム (CHRIP) (独立行政法人 製品評価技術基盤機構)
- 6) GHS分類結果データベース (独立行政法人 製品評価技術基盤機構)
- 7) 安衛法便覧 平成16年度版 (労働基準調査会)
- 8) 国際科学物質安全性カード (国立医薬品食品衛生研究化学物質情報部)
- 9) 化学物質情報 (安全衛生情報センター)
- 10) 毒物劇物取扱の手引き (時事通信社)
- 11) 危険物船舶運送及び貯蔵規則 (運輸省海上技術安全局)
- 12) 原料のSDS